

うつくしやま だより

学校の教育目標

自立をめざす生徒

～自分を生かし 社会に貢献できる人間に～

学校だより

R4. 4. 28

山県市立美山中学校

新年度のスタート、皆さんが自分なりの決意を新たに努力していることがわかります。新しい学級組織での係活動への立候補はその1つです。1年生は初めての中学校生活で不安に思うことも多いでしょうが、それでも自分の可能性を広げるために果敢(かかん)に挑戦しようとする姿が立派です。2・3年生の人たちも、これまでとはちがう「もう一歩だけでも」前に踏み出した自分を見せてくれています。教科の先生や学習を支援して頂いている先生から、以前より授業に集中しているとか、あの場面で思い切って発言できる姿はすばらしいとか…うれしい報告をたくさん聞いています。部活動でも限られた機会しかない中で、熱心に取り組む姿も立派です。進路決定を迎える3年生は、とくに気合いが入っていることでしょう。

大切なのは「あきらめない」「なげださない」

ことです。右の花に見覚えはありますか？皆さんが毎朝登校してくる正門で目に入ると思います。実はこの花、昨年度の秋から冬にかかるときからここにあります(岐阜県産です)。その頃、花はほとんど咲かず、目立たなかったと思います。でも枯れることはありませんでした。雪をたくさんかぶっても、その下でじっとちぢこまるようにして緑の葉を残し、見えないだけでその下で根をしっかりと伸ばして耐えていたのだと思います。春になって暖かくなって、今までがまんしていた力を思い切り発揮するかのよう



のように、こんなに花を咲き誇らせています。こうした花の生き方から学ぶこともあるのではと、毎朝花を見て思います。

コロナ禍の影響も、同じ様に耐えながら、自分の内側にエネルギーを蓄えていってください。あきらめず、いざという時に発揮できる、そんな力をみなさんにはつけておいて欲しいと願っています。今、1・2年生は5月の宿泊研修の準備をしています。本来なら3年生も修学旅行の時期ですが、岐阜から遠い地へ修学旅行に行くために、今はがまんして、秋には行けるように考えています。楽しみにしている行事が先延ばしになったり無くなったりすることは、本当にさみしい限りです。先生たちもだれも望んでいることではありません。今は共に後輩たちが無事に楽しんできてくれることを願いましょう。頑張っていて



3年生の皆さんにもきっと何かいいことがありますようにと、心から祈っています。

<保護者の皆様へ>

複数の学級閉鎖があり、一学級はとても長い間自宅待機を指示されることになりました。保護者の皆さまには大変ご心配をおかけしたことと存じます。ただ、校内でのクラスターということはなく、GW前に学級の自宅待機はなくなりました。それでもまだ自宅待機のご家庭があったり、全国的に子どもの感染は依然として多かったです。子どもたちの学びの機会を維持し、楽しく学校で生活できるよう、まだまだ気をつけたいと思います。